

## 今月の茶園管理の要点

# 12月

### 防風・防寒

冬季の寒風により葉が脱水し落葉するのを防ぐため、高度精製マシン油(ハーベストオイル等)100倍を葉面に散布し葉を保護します。散布時期は12月中下旬と1月中旬頃。風当たりの強いところは2回散布が望ましい。クワシロカイガラムシ、ツノロウムシ等のカイガラムシ付着の多い園は、付着部位の枝にもオイルがかかるように樹冠内にも散布します。オイルの皮膜で窒息させる効果があり防除になります。

冬季は北西の季節風が強いので、防風対策を点検しましょう。防風林やソルゴーなどの防風植物が無いところでは、防風ネットや竹垣、笹垣等での防風柵を設置しましょう。外周を囲うだけでなく、高さ1m程度の柵をうね間に複数列入れると効果が高くなります。

風にさらされる外周の茶うねを寒冷紗の冬季被覆(茶摘み前の被覆と同じ)で保護する(~2月いっぱい程度まで)のも効果があります。

風で揺すられた茶樹は台風後のように株元に穴が開いているので根元を確認し株元を押さえます。株間を敷き草で埋めて木が揺れないようにするのは防止効果があります。

### 寒気時に気をつけること

積雪時は茶樹上の雪は解けるまで放置し払い落とさない。雪が風よけになります。

冬季は枝を切らない。切り口から枯れ込みます。

防風と土づくり以外には茶樹にはさわらず休眠させましょう。

## 管理作業

旬	定植当年(1年生)	2年生	3年生	4年生	5年生以上
上旬	防風対策、防風樹整備	防風対策、防風樹整備	防風対策、防風樹整備	防風対策、防風樹整備	防風対策、防風樹整備
中旬			(堆肥敷草施用)	(堆肥敷草施用)	(堆肥敷草施用)
下旬		防寒(マシン油散布)	防寒(マシン油散布)	防寒(マシン油散布)	防寒(マシン油散布)